

自分を出せること、相手を大切にできること

「ありのままの自分を出して、積極的に取り組む姿が見られますね」

新学期が始まりもう少しで1カ月、来週はいよいよキラリ☆祭(フェスティバル)です。今年度は猛暑の中、8月中旬から2学期が始まりましたが、授業、部活動、行事の取り組みなどよくがんばる姿が多く見られました。

そして最近、さまざまな場面において、皆さんの表情が明るくなってきました。ようやくありのままの自分が出せるようになった人が多く、学級や学年が安心できる集団となってきているのだと思います。

もちろん他の人とトラブルが起きたり、トラブルとまではいかななくてもすっきりしないこともあるでしょう。そうした場面で、先生のアドバイスを聞きながら学習会をして、乗り越えていることを聞いています。完璧な人間はいませんし、素直に誤りを認め、あらためようとする姿勢は素晴らしいこと。それは勉強と同じくらい大切なことです。

「学び合い、相手を大切にできる姿が見られますね」



授業において、よく人の意見に耳を傾けて学び合おうとする姿や、わからないことを教え合う姿が見られます。拍手をして人の意見をたたえていることもあります。私がちょっと話ただけで拍手をしてもらったこともあります。

社会に出たとき、すべての人の考えが同じということはむしろ少ないことです。「同意(賛成)はできないけど、あなたの言っていることは理解できるし、そうした意見も大切にしよう。」

そのように人の意見を尊重してかわりあっていくことが、自分も他人も、そして集団としても向上していく一歩なのでしょうね。

キラリ☆祭(フェスティバル)に向けて取り組んでいます



新校舎(南校舎)が完成しました

～感謝の気持ちをもって、大切に、そしてより高い学びや温かい交流を～

現校舎の南側に3階建ての新校舎「南校舎」が完成し、9月11日(金)から使用を開始しました。

新校舎には、音楽室、美術室、理科室、木工室などの教室の他に、5教室分ほどのスペースのある多目的室や誰もが自由に交流できるフリースペースもあります。

使用前日にはピアノの移動作業を見てわくわくしている様子が見られ、初日には明るく廊下が広い新校舎に入り歓声を上げている姿が見られました。これまで工事に携わっていただいた多くの方々や新校舎建設の計画をいただいた関係者の方々への感謝の気持ちをもって、大切に使いしていきたいと思えます。

校舎はたくさんの方が使うもの、そして何十年も先まで使うものです。皆さんの子どもや、もしかして孫も使うことになるかもしれません。そのような校舎だからこそ、その誰もが気持ちよく使い愛着が持てるように大切にしていきたいものですね。学校の歴史や伝統というものは、見た目の良さだけでなく、そこを使っている人たちの心のありようによって、より良いものとなっていくのでしょう。



多目的室



広々としたスペースで、さまざまな活動に取り組みましょう。

理科室



今までより大きな机で、実験もスムーズにできるでしょう。

フリースペース



明るい空間で、多くの人と会話がはずむことでしょう。

お知らせ

○ 今後の校舎改築等の工事日程について

新校舎(南校舎)の建築にかかわり、ご協力いただき、ありがとうございました。

今後、これまで理科室や美術室などで使用していた仮設校舎B棟の解体工事を10月末までに行い、今年度中に、その跡地に部室棟を建設する予定です。また、今月から、新校舎(南校舎)のさらに南側に、給食・第2体育館の建設工事が行われます。工事の完了時期については、改めてお伝えします。いずれにしても、工事がまだまだ継続して行われますが、関係業者には市教育委員会とともに、安全と防音など最大限に配慮して進めるよう依頼していますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、こうした工事に関わって、学校への侵入経路が変更になっています。その都度、生徒の皆さんには詳しく伝えていますが、現在は北門、正門、体育館横通用門(登校時のみ)、東門(登校時のみ)の使用となっています。ご了承ください。

